

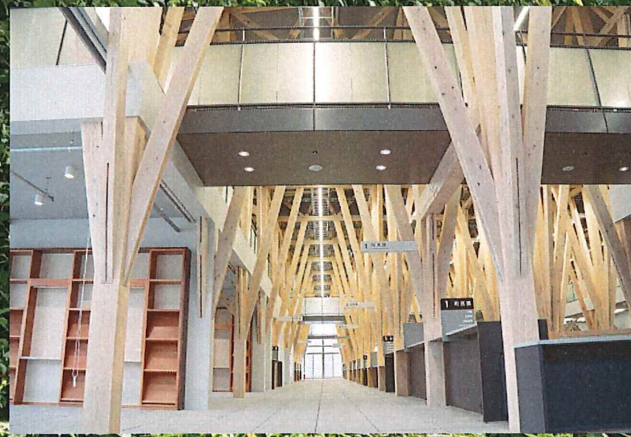
強くて美しい
優れた性能を持つ

大子町

Daigo's Tree

の

八溝材



森林づくりは半世紀がかり 人々の努力で大きな循環に

窮屈にならないよう木と木の間を広くするための間伐を行いながら、残った木を健全に成長させます。長い年月を経て育った木を最後に伐採します。



伐って
cut down

伐った木は水分を多く含むため乾燥させてから利用します。市場に出荷された木材は家や家具などさまざまな用途に使われます。

使って
use



植える
plant



植栽の前に、山に植えられるよう苗木を育て、苗木が育ちやすいように地面を整理（地帯）を必要とします。苗木を植えたあとは、苗木が雑草に負けないように下刈りなどをし、太く真つすく苗木を育てます。

大子町の人々は長い年月をかけて森林を育てています。森林育成にかかる期間は実に半世紀ほど。林業は親から子、子から孫へと何世代にも渡って受け継がれていく息の長い仕事です。さらに何度も繰り返す作業には膨大な労力を必要とします。これらの努力でわたしたちの暮らしに役立つ八溝材ができるとともに、伐って、使って、植えるという大きな循環が生まれてくるのです。

大子町の森林が持つ効果とは？

地球温暖化を防いでいる

大子町の森林が地球温暖化の防止に貢献していることを知っていますか？世界的な環境問題である地球温暖化を防ごうと、各国が取り組んでいるのがCO₂の削減です。森林は、光合成により大気中のCO₂を吸収し、木材になっても内部に留めておくことができます。大子町の森林を育て、八溝材を活用することは、地球にもやさしい活動のひとつです。

土砂崩れなどの災害を防いでいる

毎年、台風や集中豪雨により土砂崩れや洪水が発生し、道路の崩落や、家屋の損壊といった災害が発生するようになってきました。森林はこれらの災害を防ぐ役割を持っています。木がしっかりと育っている森林では、木々の根がしっかりと土を抱え込むとともに、落ち葉や下草が表面の土の侵食を抑え土砂崩れが起きにくくなります。また、雨水をたくわえ、ゆっくりと川へ流すことで洪水が起きにくくなります。わたしたちが安心して暮らせるのは森林のおかげでもあるのです。

地域経済を活性化

大子町は、町の面積の約8割が森林です。この森林に直接関わり木を伐ったり植えたりするのが林業です。そのため大子町には、林業で生活をする人達がたくさんいます。しかし、森林がもたらす経済活動は林業だけではありません。伐った木を運び運送屋さん、伐った木を加工する木材屋さん、加工された木で家を建てる大工さんなど、森林に関わってくる仕事は多くあります。つまり、大子町の森林は多くの仕事を生み、地域経済を活性化させる役割を担っています。

SDGsの目標達成に貢献している

持続可能な開発目標を意味するSDGsは、エネルギー、経済、平和など17の課題を定めています。大子町の森林の持つ、水を育み・山地災害を防ぎ・気候変動を緩和するなどの機能はもちろんのこと、森林空間の利用や生産される八溝材の利用もSDGsの目標達成に大きく貢献します。そして、利用することによる恵みをもう一度森林へ還元していくことで持続可能な大きな循環を作り出すことができます。

大子町農林課

TEL.0295-76-8110

